

2023年8月27日

株式会社 GT アソシエーション

FIA-F4 事務局

FIA-F4 選手権 第8戦 決勝上位コメント

■ 第8戦 決勝1位 三井優介【#5 HFDP RACING TEAM】



「今日は昨日より気温が低く、雨が降った後で路面が埃っぽかったことで、スタートではホイールスピンさせてしまい少し出遅れました。でも1、2コーナーをしっかりと抑えて、後は良い感じでレースができました。SC（セーフティカー）リスタートで昨日（第7戦）よりも手前で仕掛けて2位を引き離すことができたのも、今後に向けての糧になったと思います。SCは今日も出ると予想していたので、リスタートに備えそれまでタイヤもセーブしていました。昨日の経験が活かされた、完璧なレースだったと思います。次のSUGOは去年調子が悪くTGR-DC勢が強かったので、事前のテストでレベルを上げて臨みたいです。前半戦は好不調の波が激しかったですが、後半戦は安定した速さの中で優勝を目指します」

■ 第8戦 決勝2位 野村勇斗【#6 HFDP RACING TEAM】



「スタートは昨日（第7戦）よりも出だしが良く、2コーナーでアウトからトップ浮上を狙いましたが、若干タイヤが温まり切れていなくアンダー（ステア）が出て抜くことはできませんでした。その後は中村選手とバトルになって、3周目あたりからペースが良くなってきたのでファステスト（ラップ）を狙いに行こうと思ったのですが、リヤタイヤ周りにゴミが入ってリヤのグリップが悪くなり、それもきつくなりました。後半はトップに近づいたり離れたりが続く展開。もうちょっと（トップに）迫りたかったです。セットアップも昨日よりは、フィーリングは良くなっていました。でも、もう1歩足りなかったです。次のSUGO大会から走ったことのないコースが続きますが、練習走行でしっかり適応して優勝を狙います」

■ 第8戦 決勝3位 中村 仁【#35 TGR-DC RS トムススピリット F4】



「鈴鹿はやはり1周目が大事ということで、そこでなんとかしたかったのですが、自分のミスもあって少し足りず、すごく悔しいレースになりました。その中でタイヤが厳しくなった終盤、後ろ2台とのバトルで最後まで3位を守り切れたのは良かったです。あの状況の中で、最低限のことはできたと思います。次のSUGOは去年もTGR-DC勢が速く、自分自身も初優勝した相性の良いコースなので、他のコースよりは自信があります。上り調子にはあると思うので、今年も優勝できるよう頑張ります」

■ 第8戦 インディペンデントカップ優勝 今田信宏【#44 JMS RACING with B-MAX】



「今週末はペースが非常に良く、自分の走りができれば優勝できると思っていました。そんな中、昨日（第7戦）はポールポジションからスタートしながらちょっとしたミスでレースを失ってしまい、とても悔しい思いをしました。だから今日は無益なバトルはせずに、とにかく自分の走りに徹しました。その結果、優勝することができて嬉しいです。次のコース、SUGOはFIA-F4では走ったことがないので良く分からない部分もありますが、他のレースでは走っていて基本的には得意なコースだと思っています。そこでまた勝てればチャンピオンの可能性も出てくるので頑張ります！」